

平成23年行政事業レビューシート (外務省)

事業名	国際熱帯木材機関・生物多様性条約共同プロジェクト拠出金(任意拠出金)		担当部局庁	国際協力局		作成責任者		
事業開始・終了(予定)年度	平成23年度		担当課室	地球環境課		課長 杉中 淳		
会計区分	一般会計		施策名	Ⅶ-3 国際機関を通じた地球規模の諸問題に係る国際貢献				
根拠法令 (具体的な条項も記載)	外務省設置法第4条第3号		関係する計画、通知等	1994年国際熱帯木材協定第20条2及び第21条2 生物多様性条約第20条2				
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	<p>熱帯林には、陸域の全ての生物種の3分の2が生息していると推定され、生物多様性保全の重要性が特に高い。本共同プロジェクトでは、CBDの第10回締約国会議(COP10)で採択された戦略計画2011-2020(愛知目標)の目標の達成に資する事業を優先し、以下の各目標に貢献する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・熱帯生産林における生物多様性保全の推進: 目標7(林業が持続可能に管理される) ・森林保護地域の画定、管理の支援: 同目標11(保護地域を通じて生物多様性が保全される) ・コミュニティの生計向上及び森林減少・劣化回避の活動への参加の推進: 同目標14(生態系が保全され、自然の恵みが享受される) ・全体: 同目標15(生態系が気候変動の緩和と適応に貢献する) 							
事業概要 (5行程度以内。別添可)	熱帯林を有するITTO加盟国(生産国33か国)において、CBDの森林の生物多様性作業計画実施を支援するための能力構築及び技術支援を実施するため、拠出を行う。							
実施方法	<input type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 業務委託等 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 貸付 <input checked="" type="checkbox"/> その他							
予算額・執行額 (単位:百万円)	予算の状況	当初予算	20年度	21年度	22年度	23年度	24年度要求	
		補正予算	-	-	-	-	-	
		繰越し等	-	-	-	-	-	
		計	-	-	-	118	108	
	執行額	-	-	-	-	-	-	
	執行率(%)	-	-	-	-	-	-	
成果目標及び成果実績 (アウトカム)	成果指標		単位	20年度	21年度	22年度	目標値(年度)	
	熱帯生産林における生物多様性の保全のためのガイドライン、木材生産国における森林の生物多様性に関するプログラムの実施に貢献した。		成果実績	ITTO加盟国 CBD締約国	/	/	/	60ヶ国 192ヶ国
			達成度	%				
活動指標及び活動実績 (アウトプット)	活動指標		単位	20年度	21年度	22年度	23年度活動見込	
	CBDの森林の生物多様性作業計画実施を支援するための共同プロジェクトをITTO加盟国(生産国33カ国)において支援する(能力構築及び技術支援)。		活動実績	プロジェクト数				10
			(当初見込み)			()	()	(2011-12)
単位当たりコスト	上記理由のため、算出不可。		算出根拠					
平成23年度 (単位:千円 予算内訳)	費目	23年度当初予算	24年度要求	主な増減理由				
	国際熱帯木材機関・生物多様性条約共同プロジェクト拠	117,500	107,572					
	計	117,500	107,572					

事業所管部局による点検			
	評価	項目	特記事項
目的・予算の状況	○	広く国民のニーズがあり、優先度が高い事業であるか。	
	○	国が実施すべき事業であるか。地方自治体、民間等に委ねるべき事業ではないか。	
	－	不用率が大きい場合は、その理由を把握しているか。	
資金の流れ、費目・使途	－	支出先の選定は妥当か。競争性が確保されているか。	
	－	単位あたりコストの削減に努めているか。その水準は妥当か。	
	－	受益者との負担関係は妥当であるか。	
	－	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。	
	○	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	
活動実績、成果実績	○	他の手段と比較して実効性の高い手段となっているか。	
	○	適切な成果目標を立て、その達成度は着実に向上しているか。	
	○	活動実績は見込みに見合ったものであるか。	
	○	類似の事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担となっているか。	
	○	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。	
点検結果	<p>提出案件については、プロジェクト管理委員会において、案件実施のモニタリングが行われる。必要に応じ、現場視察を行い、各案件の効果発揮についての検証を行うことが可能。さらに、年1回開催される理事会においても進捗状況等につき、検証可能。</p>		
予算監視・効率化チームの所見			
	<p>提出額減額</p>		
上記の予算監視・効率化チームの所見を踏まえた改善点(概算要求における反映状況等)			
補記 (過去に事業仕分け・公開プロセス等の対象となっている場合はその結果も記載)			